

池キャンパスのインフラ整備状況

令和3年11月17日現在

インフラ項目	詳細	内容
上下水道	上水道	屋上タンクに16トン(16,000リットル) 残存量は停電後も使用可能
	雑用水	災害用井戸 1本(状況により枯れる場合あり)
	飲料水	500mlの飲料水 1,000人3日分(詳細は「食料備蓄状況及び分置状況」参照)
電気	自家発電	避難誘導灯のみ、時計も止まる。ポータブル発電機、ガソリン1台、LPガス3台。
医療ガス	500l酸素ポンプ	基礎看護実習室準備室に5本
	7000l酸素ポンプ1本	看護学部棟地下エレベーター横→基礎看護実習室の西側ベッドの中央配管アウトレットへ(停電時も使用可)
LPガス	50Kgポンプ	看護学部棟地下駐車場西 36本 カフェテリア北 14本
通信	内線電話	停電後、学内の交換機内の電池で2時間利用可能 (電池が健全なら3時間)
	外線電話	停電後、交換機電池切れ後も通話できるのは、特定の直通外線電話機4台のみ(外部への電話線がつながっているとき) 番号は下記の別表
	インターネット	池および永国寺、それぞれ独立してインターネットに接続
	トランシーバー・無線	平成24年度12台購入、これまでの15台は永国寺用、一次避難所に各1台 基礎看護実習室に演習用7台 フル充電で30時間、単四×3本で35時間 CH2: 学内通信用、 CH9: 医療センターとの通信用 MCAキャンパス間無線(池1台、永国寺1台、香美1台)
	PHS	医療センターとの標準通信手段: センターPHS: 6220、6221 本部設置PHS: 7993 PHS電源: 財務施設部に常時設置
施設設備	建物の構造	耐震
	エレベーター	P波感知自動停止・復旧は業者
備蓄	食料	アルファ化米1000名3日分9,000食以上
	生活物資	アルミブランケット1,400枚、排便袋3,000枚、軍手480組 災害用トイレ3台(+凝固剤1,500個、専用袋1,500回分) キャンピングシート13枚、 (新規倉庫)簡易テント150個、折り畳みベット300組
	医療資機材	別紙のとおり

停電時通話可能な直通電話(設置場所は平時)

外線番号	内線番号	設置場所(平時)
088-847-8700	6110	本部棟1階受付外カウンター
088-847-8701	6111	本部棟1階次長デスク
088-847-8670(FAX)	6143	本部棟1階ワクワクデスク
088-847-8671(FAX)	6144	本部棟1階ワクワクデスク

※電話交換機内蔵バッテリー(約2時間稼働)が切れた際にも使用可能回線